



**飛躍への挑戦！**  
**高知県産業振興計画**

## 高幡地域アクションプランの進捗状況等について (第3四半期)

高 幡 地 域 本 部

平成30年2月8日(木)



## 高幡地域アクションプランの進捗状況等

H 3 0 . 2 . 8

高幡地域本部

### 1 地域アクションプランの平成 29 年度（第 3 四半期）の実施状況（総括）

#### (1) 総評

全 43 項目の地域アクションプランについて、実行支援チームを編成し、事業推進に向けた協議と進捗管理を行うとともに、各支援制度の活用などにより、それぞれの目標の達成に向けて取り組んでいる。

農業分野では、まとまりのある産地づくりなどにより、みょうがやにらなど全国トップのシェアを誇る園芸品目の品質確保と生産拡大に取り組むとともに、中山間地域でのゆずや加工用わさびなど補完品目の生産拡大と複合経営などによる農家所得の向上を目指して取り組みを進めている。

J A 土佐くろしおの直販所「とさっ子広場」は、地元の豊富な農水産物の販売のほか、イートインコーナーでの軽食の提供などにより、販売額などが順調に推移している。

また、四万十栗のブランド化と関連産業を含めた地域産業クラスターの形成を図るため、栗の生産拡大とともに、新たに整備した加工施設で栗のペースト加工に取り組んでいる。

畜産分野では、養豚農家自らが産振総合補助金を活用して整備した加工・直販所が順調に売上を伸ばしているほか、養豚規模の拡大と生産効率の改善に向けた畜舎の整備が 5 月に完了し、農場 HACCP の認定取得や母豚の増頭などに取り組んでいる。

林業分野では、四万十町森林組合の集成材製品展示・商談施設が完成し、H30. 3 月のオープン以降は商談成約率や売上の向上が見込まれる。また、高知市に整備中の県立新図書館への木製書架や、黒潮町の庁舎等への内装製品の納品などにより、公共工事物件の売上が増加しているほか、「ものづくり総合技術展」出展時に商談した関東の企業との新規取引が見込まれるなどにより、さらなる売上増が見込まれる。

水産業分野では、須崎市と中土佐町の 2 か所の水産加工施設において、加工機器の導入や県外の取引先への定期的な外商活動等が行われており、販売量を徐々に拡大している。

商工業分野では、7 月にオープンした中土佐町の情報発信や地産外商の中心拠点「道の駅なかとさ」が、11 月末現在で施設全体の売り上げが 195 百万円を超え、レジ通過者数も 18 万人を超えるなど順調に推移している。今後は、その他の既存の地元スポット（大正町市場など）とのさらなる相乗効果が図られるよう、道の駅案内所での町内観光地のきめ細やかな案内に加えて、連携策の検討が必要である。

観光分野では、須崎市で浦ノ内湾を海洋スポーツの拠点として整備しており、大島地区の施設整備工事が完了した。今後もスポーツ大会の開催や体験型観光等の推進による地域の活性化を目指して取り組んでいく。また、10 月末から 11 月にはチェコ共和国のカヌーナショナルチームが合宿を行うなど、東京オリンピック・パラリンピックに向けて事前合宿の誘致を進めている。

(2) 具体的な動き

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.1 地域基幹園芸品目の生産振興と農家の所得向上(須崎市、中土佐町、津野町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J A土佐くろしお</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>主要農産物3品目(みょうが、きゅうり、ししとう)</p> <p>販売額: 92億円&lt;H28:85.6億円&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>販売額: 88.2億円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>販売額: 82億円 → 85.6億円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 販売額(H29園芸年度): 89.3億円(前年比101.3%)</li> <li>・ 目慣らし会: 21回</li> <li>・ 現地検討会: 11回</li> <li>・ 勉強会: 11回</li> <li>・ 栽培現地実証ほの調査: 31ヶ所</li> <li>・ IPM技術の実証ほの調査: 7ヶ所</li> <li>・ 環境制御技術の実証ほの調査: 55ヶ所</li> <li>・ 環境制御技術(16,095部)及びキュウリの黄化えそ病対策(6,350部)の啓発資料配付: 計22,445部</li> <li>・ JA土佐くろしお管内農業振興連絡協議会において関係者間で活動計画の検討・実施及び目標の共有化</li> <li>・ 環境制御機器の導入: 環境測定装置(68戸)、炭酸ガス施用装置(3戸)、日射比例給液装置と細霧装置(16戸)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栽培技術の定着</li> </ul> <p>⇒目慣らし会等の開催、定期的な巡回指導の実施</p>
<p>■No.2 J A土佐くろしおが担う地域農業の活性化(須崎市、中土佐町、津野町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (株)土佐くろしお村村営みのり</li> <li>・ J A土佐くろしお</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>全作業受託面積 : 10ha&lt;H27:5ha&gt;</p> <p>一部作業受託面積 : 54ha&lt;H27:28ha&gt;</p> <p>直販所販売額 : 195,100千円&lt;H26:77,185千円&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>全作業受託面積 : 14ha</p> <p>一部作業受託面積 : 30ha</p> <p>直販所販売額 : 201,000千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>全作業受託面積 : 9ha → 実績13ha</p> <p>一部作業受託面積 : 30ha → 実績27ha</p> <p>直販所販売額 : 142,747千円 → 実績235,367千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全作業受託面積(10月末): 12.1ha</li> <li>・ 一部作業受託面積(10月末): 25.3ha</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直販所販売額(10月末):171,276千円(前年同期比142%) 〔「村営みのり」農作業受託〕</li> <li>・取締役会(5/2、10/31)総会(6/30)の開催</li> <li>・葉山・中土佐ライスセンター籾摺り機更新(7月)</li> <li>・コンバイン導入(7月)(すさきがすきさ産業振興推進総合支援事業活用)</li> <li>〔「とさっ子広場」直販所〕</li> <li>・運営委員会(4/4、6/21、8/29)、通常総会(4/19)</li> <li>・1周年記念祭(5/26～5/27)</li> <li>・出荷者協議会県外視察(6/1)</li> <li>・イベント実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶うなぎのかば焼き販売(7/25)</li> <li>▶よい祭り(大間支所との合同開催)(9/23)</li> </ul> </li> <li>・秋播き野菜栽培研修会(8/17)</li> </ul> <p><b>〔課題と今後の対応〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的な受託作業の仕組みづくり ⇒多様な受託作業に対応可能な体制の構築</li> <li>・直販所の売上向上 ⇒野菜栽培講習会開催による生産及び出荷の拡大と商品包装勉強会による商品の磨き上げ</li> </ul>
<p>■No.4 中山間地域での持続可能な農林業経営の確立(梶原町、津野町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JA津野山</li> </ul>	<p><b>〔目標(H31)〕</b></p> <p>主要農産物5品目(みょうが、土佐甘とう、ししとう、米なす、小なす)販売額:3.2億円&lt;H26:2.7億円&gt;</p> <p>農業分野補完品目(ゆず+加工用わさび)販売額: 20,000千円&lt;H26:8,099千円&gt;</p> <p>所得400万円以上の農家数:8戸&lt;H26:6戸&gt;</p> <p><b>〔H29到達目標〕</b></p> <p>主要農産物5品目販売額:3.5億円 農業分野補完品目販売額:28,625千円 所得400万円以上の農家数:8戸</p> <p><b>〔H28到達状況〕</b></p> <p>主要農産物5品目販売額:2.9億円 → 実績4.0億円 農業分野補完品目販売額: 14,500千円 → 実績23,029千円 所得400万円以上の農家数:6戸 → 実績9戸</p> <p><b>〔取組状況〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要農産物5品目販売額(11/15現在) :3.5億円(前年同期比90%)</li> <li>・農業分野補完品目販売額(11/15現在) :15,976千円(前年同期比76%)</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津野山地域営農連絡協議会開催：5回</li> <li>・生産部会等の開催：14回</li> <li>・実証ほの設置：7カ所</li> <li>・担い手育成、複合経営拠点等に係る協議の実施 協議会：5回、関係者打合せ：16回</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農者の確保 ⇒営農みらい塾への研修生受け入れ</li> </ul>
<p>■No.5 葉にんにくを活用した加工食品の生産・販売の拡大(須崎市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)アースエイド</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>売上高：40,000千円&lt;H26:5,719千円&gt;</p> <p>[H29到達目標]</p> <p>売上高：30,000千円</p> <p>[H28到達状況]</p> <p>売上高：30,000千円 → 実績 35,290千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高(10月末)：60,633千円(前年同期比715%)</li> <li>・展示商談会等への参加：7件</li> <li>・新規取引先の開拓：13件</li> <li>・新商品の開発：2品目(黒にんにくチョコレート、アヒージョ)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良質な人材の確保 ⇒会社の魅力をPRする広報戦略の展開</li> </ul>
<p>■No.6 大野見米のブランド化(中土佐町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おおのみエコロジーファーマーズ</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>エコ米販売量：27t&lt;H27:12.9t&gt;</p> <p>[H29到達目標]</p> <p>エコ米販売量：22t</p> <p>[H28到達状況]</p> <p>エコ米販売量：16t → 実績 20t</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培面積：11.3ha(うちエコ米面積8.5ha)</li> <li>・総会の開催：1回</li> <li>・執行委員会の開催：2回</li> <li>・圃場の巡回指導：9回</li> <li>・収量・品質調査：1回(9カ所)</li> <li>・販促活動：4回 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知大丸</li> <li>・AQUA SOCIAL FES 2017 in 中土佐町(約130人参加、おにぎり300個提供、パンフレット100枚配布)</li> </ul> </li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大野見しんまいフェスタ(新米試食販売) <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 販売実績 399kg</li> </ul> </li> <li>・ふるさと祭り(新米試食販売)</li> <li>・教育現場との交流活動: 8回 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県立大学(COME☆RISH): 田植え体験、草取り体験、収穫体験、しんまいフェスタ参加、定食屋試作、定食屋(6回)</li> <li>・小学校: 清流度調査・水生生物調査(1回)</li> <li>・中学校: 清流度調査・水生生物調査(1回)</li> </ul> </li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産者の拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒エコロジーファーマーズの取り組み周知 (HPや口コミによる賛同者拡大の取り組み)</li> </ul> </li> <li>・作付面積の拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒生産拡大に向けた営農指導</li> </ul> </li> <li>・ブランド力向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒コンクール等、新たな取り組みの検討</li> <li>⇒在庫管理の徹底</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No.7 梶原産キジ肉の生産・販売の拡大 (梶原町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・梶原町雉生産組合</li> <li>・梶原町</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>販売額: 22,000千円&lt;H26:14,367千円&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>販売額: 18,000千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>販売額: 17,000千円 → 実績 17,944千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売額(10月末): 6,424千円(前年同期比 109.7%)</li> <li>・商談会への参加: 1回</li> <li>・アドバイザーにより、キジの捌き方や熟成、衛生管理等について指導(5/24)</li> <li>・道の駅みま四万十川流域フェスタに出店(9/16)</li> <li>・ゆすはらグルメまつりに出店(9/23~9/24)</li> <li>・高知ふるさとまつりに出店(10/27~10/28)</li> <li>・第6回ものづくり総合技術展に出店(11/18)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販路開拓 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒アドバイザーを通じて東京、大阪等の飲食店にサンプル提供</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No.8 肉用牛の生産拡大による地域産業の活性化(梶原町)</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>出荷頭数: 129頭&lt;H27:105頭&gt;</p> <p>販売額: 104,000千円&lt;H27:100,969千円&gt;</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般社団法人津野山畜産公社</li> <li>・梶原町</li> </ul>	<p>[H29 到達目標]</p> <p>出荷頭数 : 105 頭 販売額 : 93,700 千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>出荷頭数 : 105 頭 → 実績 101 頭 販売額 : 93,700 千円 → 実績 104,978 千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷頭数(10月末) : 36 頭 (前年同期比 55%)</li> <li>・販売額 (10月末) : 42,877 千円 (前年同期比 60%)</li> <li>・畜産公社と JA 津野山畜産部門の合併 (4月)</li> <li>・畜産クラスター協議会開催 : 3 回</li> <li>・畜舎等の整備 (H30.3月完了予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>▶建設地の造成工事完了 (6月)</li> <li>▶設計管理入札 (4月)、設計書納品 (6月)</li> <li>▶国補助金内示及び産振総合補助金交付決定 (10月)</li> <li>▶建設着工 (10月)</li> </ul> </li> <li>・土佐牛まるかじり大会 (9月)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新畜舎造成の遅延 ⇒増頭計画に支障のないよう肥育牛舎を優先して建設</li> </ul>
<p>■No.9 つの茶販売戦略 (津野町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JA津野山</li> <li>・津野町</li> </ul>	<p>[目標 (H31)]</p> <p>茶製品販売額 : 34,000 千円 &lt;H26:13,596 千円&gt; 荒茶販売額 : 54,000 千円 &lt;H26:51,218 千円&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>茶製品販売額 : 33,958 千円 荒茶販売額 : 53,431 千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>茶製品販売額 : 25,901 千円 → 実績 25,630 千円 荒茶販売額 : 52,489 千円 → 実績 47,769 千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茶製品販売額(10月末) : 16,910 千円 (前年同期比 127%)</li> <li>・荒茶販売額(H29) : 45,850 千円 (前年比 96%)</li> <li>・かぶせ茶農園の増 (農家 5→6 戸、面積 65→75a)</li> <li>・つの茶販売戦略会議 (1 回)</li> <li>・大手企業との協賛事業実施 (協定式、交流イベント 1 回、協働の森フォーラムへの参加)</li> <li>・販売促進の展開 (イベント販売 12 月末見込み) (15 回)</li> <li>・県産品商談会等への参加 (1 回)</li> <li>・パリ「JAPAN EXPO」への参加 (1 回)</li> <li>・商談会 (FOODEX JAPAN) 参加に向けた協議</li> </ul>



項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HACCP 認証取得に向けたアドバイザー指導</li> <li>・ 新製品の販売 (津野山テロワール)</li> <li>・ 茶製品 (ペットボトル) のデザインリニューアル (2 種)</li> <li>・ 第 53 回高知県茶品評会で上位 5 位まで津野町生産者が「独占」受賞 (7 月)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 茶製品の販路拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ イベント参加から販売先 (主に卸売業者) の開拓に重点をシフト</li> </ul> </li> <li>・ 荒茶の販売単価の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ つの茶の販売戦略計画に基づく買い取り支援</li> <li>⇒ かぶせ茶への転換の呼びかけ</li> </ul> </li> </ul>
<p>■ No. 10 みどり市を核とした「地消地産」の推進 (四万十町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J A 四万十</li> </ul>	<p><b>[目標 (H31) ]</b></p> <p>「産直コーナー」の販売金額 : 300,000 千円 &lt; H26 : 221,286 千円 &gt;</p> <p>「手づくりキッチン」の販売金額 : 35,000 千円 &lt; H26 : 30,047 千円 &gt;</p> <p><b>[H29 到達目標]</b></p> <p>「産直コーナー」の販売金額 : 250,000 千円 「手づくりキッチン」の販売金額 : 33,000 千円</p> <p><b>[H28 到達状況]</b></p> <p>「産直コーナー」の販売金額 : 250,000 千円 → 実績 241,607 千円</p> <p>「手づくりキッチン」の販売金額 : 33,000 千円 → 実績 39,176 千円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「産直コーナー」の販売金額 (10 月末) : 141,049 千円 (前年同期比 100.6%)</li> <li>・ 「手づくりキッチン」の販売金額 (10 月末) : 26,652 千円 (前年同期比 116.4%)</li> <li>・ みどり市総会 : 1 回</li> <li>・ 高知県立大学と連携した弁当の提供 (10 月～ 白身魚を活用したメニューを新たに 2~3 種)</li> <li>・ みどり市産直の運営に係る検討会 (12 月末) : 12 回</li> <li>・ 手づくりキッチンの運営に係る検討会 (12 月末) : 9 回</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農産物の生産出荷量の増加 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ 継続的な栽培技術支援</li> </ul> </li> <li>・ 販売促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ 全国の J A ファーマーズとの連携強化</li> </ul> </li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 11 四万十の栗再生プロジェクト (四万十町)</p> <p>《事業主体》 ・四万十の栗再生プロジェクト推進協議会</p> <p>※地域産業クラスター関連(四万十の栗プロジェクト)</p>	<p>[目標(H31)] 原材料供給量(JA集荷量):45t&lt;H26:17t&gt; 加工品売上高:100,000千円&lt;H26:33,320千円&gt;</p> <p>[H29到達目標] 原材料供給量(JA集荷量):31t 加工品売上高:69,000千円</p> <p>[H28到達状況] 原材料供給量(JA集荷量):25t → 実績29t 加工品売上高:60,000千円 → 実績74,620千円</p> <p>[取組状況] ・原材料供給量(JA集荷量)(H29):39t(前年比134%) ・加工品売上高(10月末):32,744千円(前年同期比77%) ・四万十の栗再生プロジェクト推進協議会:役員会1回 総会1回 ・農業クラスタープランプロジェクトチーム会:2回 ・産地パワーアップ事業費補助金を活用した1.5次加工場の整備(9/6竣工、10/5落成、10/9稼働) ・GAP(生産工程管理)の取り組み支援(巡回指導):1回 ・新梢調査(生育調査):4回 ・栗技術チーム会:4回 ・特選栗圃場審査:3回</p> <p>[課題と今後の対応] ・栗の生産出荷量の増加 ⇒低樹高栽培に向けた剪定技術の普及</p>
<p>■No. 14 四万十町畑作振興プロジェクト (四万十町)</p> <p>《事業主体》 ・四万十野菜合同会社 ・(株)ハマヤ</p>	<p>[目標(H31)] 販売額:118,911千円&lt;H26:0円&gt; 雇用者数:18人(累計)&lt;H26:0人&gt;</p> <p>[H29到達目標] 販売額:96,978千円 雇用者数:12人</p> <p>[H28到達目標] 販売額:76,660千円 → 実績47,649千円 雇用者数:7名 → 実績10名</p> <p>[取組状況] ・販売額(10月末):40,935千円(前年同期比116%) ・雇用者数(10月末):10名 ・定例会:8回 ・出荷施設整備への補助事業導入検討会:12回 ・慣行栽培から特別栽培への移行について協議:10回 ・野菜栽培指導:11回</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物の生産拡大 ⇒集出荷施設の整備、栽培技術の向上</li> </ul>
<p>■No. 15 四万十のうまい豚プロジェクト (四万十町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十ポークブランド推進協議会</li> <li>・農事組合法人四国デュロックファーム</li> <li>・農事組合法人平野協同畜産</li> </ul> <p>※地域産業クラスター関連(四万十ポークブランド推進プロジェクト)</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>(農)四国デュロックファーム売上高 : 551,545千円&lt;H27:518,785千円&gt;</p> <p>(農)平野協同畜産母豚数: 500頭&lt;H27:420頭&gt;</p> <p>(農)平野協同畜産年間出荷頭数 : 11,000頭&lt;H27:8,400頭&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>(農)四国デュロックファーム売上高: 549,095千円</p> <p>(農)平野協同畜産母豚数: 450頭</p> <p>(農)平野協同畜産年間出荷頭数: 9,550頭</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>(農)四国デュロックファーム売上高 : 537,271千円 → 実績 532,751千円</p> <p>(農)平野協同畜産母豚数: 420頭 → 実績 428頭</p> <p>(農)平野協同畜産年間出荷頭数 : 8,400頭 → 実績 8,362頭</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(農)四国デュロックファーム売上高(11月末) : 351,147千円(前年同期比96.5%)</li> <li>(内訳) <ul style="list-style-type: none"> <li>養豚売上高: 297,087千円(前年同期比95.3%)</li> <li>加工直販所売上高: 46,684千円(前年同期比108.6%)</li> <li>飲食店売上高(バル): 7,376千円(前年同期比79.8%)</li> </ul> </li> <li>・(農)平野協同畜産母豚数(10月末) : 462頭(前年同期比112.1%)</li> <li>・(農)平野協同畜産出荷頭数(10月末) : 4,936頭(前年同期比101.0%)</li> </ul> <p>○四万十ポークブランド推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・窪川養豚協会総会の開催(5/24)</li> <li>・四万十ポークブランド推進協議会総会の開催(6/2)</li> <li>・打合せ会(クラスター計画の共有・修正、総会の準備、役割分担、進捗管理等)</li> <li>・防疫研修会: 1回</li> <li>・畜産クラスター事業に係る打合せ・ヒアリング: 10回</li> <li>・四万十町の畜産振興(養豚)に関する意見交換会: 1回</li> </ul> <p>○(農)四国デュロックファーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に係る打合せ: 9回</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会への参加：15回</li> <li>・豚バルデュロック神戸店開業（5月）</li> <li>○（農）平野協同畜産 <ul style="list-style-type: none"> <li>・畜産クラスター及び畜舎補改修に係る打合せ：3回</li> <li>・農場 HACCP に係る打合せ、チーム会：11回</li> <li>・既存畜舎3棟の補改修工事完了（5月）</li> <li>・第16回高知県豚枝肉共進会「農林水産大臣賞」受賞</li> </ul> </li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○（農）四国デュロックファーム <ul style="list-style-type: none"> <li>・加工場及び直販所の販売額の増加 ⇒イベントへの出店や営業活動等による販路の拡大及び顧客の確保</li> </ul> </li> <li>○（農）平野協同畜産 <ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷頭数の増頭 ⇒衛生管理と生産体制のさらなる向上</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No.16「四万十ヒノキ」をはじめとする地域森林資源の販売促進（中土佐町、四万十町）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十町森林組合</li> <li>・須崎地区森林組合</li> <li>・四万十町</li> <li>・中土佐町</li> <li>・地元事業者</li> </ul>	<p><b>[目標 (H31) ]</b></p> <p>地域森林資源の原木生産量（ヒノキ、スギ） ：15,400 m<sup>3</sup>&lt;H26:13,999 m<sup>3</sup>&gt;</p> <p>集成材工場の売上高：3億円&lt;H26:4億円&gt;</p> <p>F S C等認証森林面積：8,013ha&lt;H26:6,678ha&gt;</p> <p>販売連携事業者数：3社&lt;H26:0社&gt;</p> <p><b>[H29 到達目標]</b></p> <p>地域森林資源の原木生産量：27,000 m<sup>3</sup></p> <p>集成材工場の売上高：2.9億円</p> <p>F S C等認証森林面積：7,200ha</p> <p>販売連携事業者数：2社（累計）</p> <p><b>[H28 到達状況]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域森林資源の原木生産量：14,000 m<sup>3</sup>→実績 26,763 m<sup>3</sup></li> <li>・集成材工場の売上高：2.9億円 → 実績 2.6億円</li> <li>・F S C等認証森林面積：7,000 ha → 実績 7,189ha</li> <li>・販売連携事業者数：1社 → 実績 1社</li> </ul> <p><b>[取組状況]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域森林資源の原木生産量（10月末） ：17,002 m<sup>3</sup>（前年同期比 87%）</li> <li>・集成材工場の売上高（10月末） ：163,932 千円（前年同期比 141%）</li> <li>・F S C等認証森林面積（10月末） ：7,189ha（前年同期比 100%）</li> <li>・販売連携事業者数（10月末）：1社（累計）</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産振総合補助金の活用による大正集成材工場展示場の整備 (10/18 完成、3 月オープン予定)</li> <li>・四万十町森林組合大正集成材工場の外商回数：189 回</li> <li>・ベッドメーカー(シモンズ)へのベッド納品台数(12 月末) ：100 台 (H28 年度:140 台)</li> <li>・四万十ヒノキブランド化協議会 幹事会:2 回、総会: 1 回</li> <li>・駐広島韓国総領事が四万十町へ視察商談 (4/21)</li> <li>・四万十町長等が駐広島韓国総領事を訪問 (7/24)</li> <li>・韓国総領事と関係のある韓国企業 3 社が(協)高幡木材センター、大正集成材工場へ視察商談 (8/29)</li> <li>・産地商談会の企画打合せ(森林組合・役場・林業事務所、 4/21、10/3)</li> <li>・高知もくもくランドでの P R (10/28) (四万十ヒノキブランド化推進協議会)</li> <li>・第 6 回ものづくり総合技術展に出展(11/16～11/18)</li> <li>・産振アドバイザーの活用(木材の需要変動や消費者ニーズ に係る講演等)：1 回 (11/14～11/15)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十ヒノキ集成材製品の販路の拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒集成材製品展示場を活用した外商活動の強化</li> <li>⇒三者(森林組合、役場、林業事務所)による「四万十ヒノキ販路開拓ワーキング」の開催 (H30.1 月)</li> <li>⇒大正集成材工場展示場オープニング式の開催 「開所式及び四万十ヒノキ P R プレゼン会」(H30.3 月)</li> <li>⇒「新規バイヤー獲得に向けた産地商談会」の開催</li> <li>⇒WOOD コレクション 2017 (モクコレ) 東京へ出展 (H30.1.30～1.31)東京ビックサイト</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 19 四万十川源流クロモジ等中山間資 源活用ビジネスの創出(中土佐町)</p> <p>《事業主体》 ・高知精工(株)</p>	<p><b>[目標 (H31) ]</b> 商品販売高：10,000 千円&lt;H26:5,701 千円&gt;</p> <p><b>[H29 到達目標]</b> 商品販売高：9,500 千円</p> <p><b>[H28 到達状況]</b> 商品販売高：7,000 千円 → 実績 9,424 千円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品販売高(10 月末)：5,390 千円(前年同期比 95.5%)</li> <li>・PR の強化に向け HP を改修中(12 月)</li> <li>・11/3 アクアソーシャルフェスに出店</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販路の開拓及び生産量の拡大 ⇒イベントへの出店、HP 等での PR 及び製薬会社等への商談</li> </ul>
<p>■No. 22 美味しい! 須崎の魚 (いお) 消費拡大プロジェクト (須崎市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・須崎市</li> <li>・海の駅「須崎の魚」</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高 : 10,000 千円 &lt; H26 : 8,027 千円 &gt;  交流人口 : 10,000 人 &lt; - &gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>売上高 : 9,000 千円  交流人口 : 9,000 人</p> <p>[H28 到達実績]</p> <p>売上高 : 9,000 千円 → 実績 7,236 千円  交流人口 : 9,000 人 → 実績 7,108 人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高 (10 月末) : 6,008 千円 (前年同期比 110%)</li> <li>・交流人口 (10 月末) : 4,981 人 (前年同期比 94%)</li> <li>・旬の魚まつり開催 (10 月末) : 8 回</li> <li>・鯉の薫焼きタタキ体験者数 (10 月末) : 116 人</li> <li>・須崎市観光漁業センターとの連携による釣客の魚捌きサービス実施 → 利用者数 (10 月末) : 6 組</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぐるーめ須崎の利活用の促進 ⇒定期的なイベント開催による認知度向上 ⇒釣客の魚捌きサービスについて須崎市観光漁業センターと連携した PR の実施</li> </ul>
<p>■No. 23 野見湾産養殖カンパチの販路拡大 (須崎市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大谷漁協</li> <li>・大谷漁協ネイリ部会</li> <li>・(株) みなみ丸</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>大谷漁協ネイリ部会・みなみ丸売上高  : 86,960 千円 &lt; H26 : 4,320 千円 &gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>大谷漁協ネイリ部会・みなみ丸売上高 : 57,612 千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>大谷漁協ネイリ部会・みなみ丸売上高  : 57,612 千円 → 実績 27,600 千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高 (10 月末) : 24,746 千円 (前年同期比 146%)</li> <li>・県外商談会への参加 (県水産物地産外商推進事業費補助金の活用)</li> <li>・県版 HACCP 第 2 ステージの認証取得 (11/27)</li> <li>・奈良コープでの試食会の開催 : 8 回 (延べ 16 日間)</li> <li>・須崎市ふるさと納税返礼品として「極美勘八」を全国発送</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品開発に伴う加工機器の導入(革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金の活用)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販路の開拓 ⇒商談会への参加</li> <li>・加工場の衛生管理の徹底 ⇒県版 HACCP の取得及び民間会社による衛生指導</li> </ul>
<p>■No. 24 浦ノ内湾産養殖マダイの販路拡大(須崎市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県漁協深浦支所</li> <li>・土佐鯛工房</li> <li>・乙女会</li> <li>・(株)大東冷蔵</li> <li>・(有)小島水産</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>販売数量</p> <p>土佐鯛工房 : 100 千尾&lt;H26:60 千尾&gt;</p> <p>乙女会 : 300 千尾&lt;H26:53 千尾&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>販売数量</p> <p>土佐鯛工房 : 80 千尾</p> <p>乙女会 : 300 千尾</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>販売数量</p> <p>土佐鯛工房 : 80 千尾 → 実績 70 千尾</p> <p>乙女会 : 300 千尾 → 実績 187 千尾</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売数量</li> </ul> <p>土佐鯛工房(10月末) : 36 千尾(前年同期比 92%)</p> <p>乙女会(10月末) : 94 千尾(前年同期比 134%)</p> <p>[土佐鯛工房]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外のバイヤーによる産地見学会 : 1 回</li> <li>・県外商談会へ参加</li> <li>・新規漁業就業者の確保 : 2 名が長期研修受講予定</li> <li>・海外(タイ及びアメリカ)との取引開始</li> </ul> <p>[乙女会]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィレ等に加工した商品の販売拡大</li> <li>・須崎市ふるさと納税返礼品として「乙女鯛」を全国発送</li> <li>・県外商談会への参加(経営革新・外商支援事業補助金の活用)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産者及び生産量の確保 ⇒県主催のセミナー等による継続的な雇用募集</li> </ul>
<p>■No. 26 中土佐町地域ブランドの創出と販売促進(中土佐町)</p> <p>《事業主体》</p>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>商品売上高 : 35,987 千円&lt;H26:6,635 千円&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>商品売上高 : 22,000 千円</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中土佐町</li> <li>・中土佐町地域振興公社</li> </ul>	<p>[H28 到達状況]</p> <p>商品売上高：22,000 千円 → 実績 13,912 千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品売上高(10 月末)：8,270 千円 (前年同期比 65.6%)</li> <li>・「四国×酒国 2017」出店 (5/28)</li> <li>・「高知大丸ディスカバリー高知フェア」出店 (6/6)</li> <li>・自民党物産展出店 (5/16～5/17)</li> <li>・「ウエスティンホテル大阪」他 2 社が「ぴんぴ鯉」「上々鯉」「特選鯉」の取扱開始</li> <li>・産地視察受入：5 回</li> <li>・各地の県人会での PR：神戸高知県人会、香川高知県人会</li> <li>・「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」出展 (8/23～8/25)</li> <li>・「高知大丸 新子フェア」出展 (9/13～9/15)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ぴんぴ鯉のタタキ」「上々鯉のタタキ」など自社ブランド製品の販売強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒外商に向けた県外の新規販売先の開拓など</li> </ul> </li> <li>・鯉が少ない時期におけるニーズへの対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒冷凍技術の導入を検討</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 28 中土佐町 S E A プロジェクト (中土佐町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中土佐町</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>年間売上額：340,000 千円</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>年間売上額：193,500 千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>-</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上額 (11 月末)：195,199 千円</li> <li>・庁内 SEA プロジェクト検討会実施：8 回</li> <li>・現地協議：7 回</li> <li>・出店予定者との協議：4 回</li> <li>・行政支援による設計・調整協議：3 回</li> <li>・生産者への講習：2 回</li> <li>・プロモーション活動：協議 5 回 (ほか撮影等：18 回)</li> <li>・POS システム導入に関する協議：3 回 (ほか研修会：6 回)</li> <li>・産振アドバイザーの活用 (ファストフードコーナーで提供するメニューの開発)：3 回 (4/17、5/12、6/26)</li> <li>・テナントとの協議：5 回</li> <li>・道の駅及びみなとオアシスへの登録(4/21)</li> <li>・(株) SEA プロジェクト株主総会 (6/1)</li> </ul>



項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅なかとさ落成セレモニー・オープン (7/6)</li> <li>・道の駅なかとさグランドオープン (7/15)</li> <li>・来場者 10 万人達成セレモニー (9/14)</li> <li>・イベント実施：2 回 <ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全フェスタ (9/22)</li> <li>クリスマスイベント (12/23)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町全体の賑わいの創出に繋がる施設や仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒お宮さん通りの観光拠点施設や大正町市場等との連携</li> </ul> </li> <li>・道の駅の着実な経営 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒産振アドバイザー等の活用</li> </ul> </li> <li>・テナントへの事業サポート <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒人材育成や商品開発に関する支援制度の提案等</li> </ul> </li> <li>・既存の地元施設との連携による相乗効果の発揮 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒道の駅案内所での町内観光地の案内、道の駅 HP での町内イベントへの誘導</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 29 「中土佐のうまいもん食わしちやお」 商品開発プロジェクト (中土佐町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画・ど久礼もん企業組合</li> </ul>	<p><b>[目標 (H31) ]</b></p> <p>開発する商品数：年 1 商品 (4 商品)</p> <p>商品売上高 : 50,000 千円&lt;H26 : 32,180 千円&gt;</p> <p><b>[H29 到達目標]</b></p> <p>開発する商品数：1 商品</p> <p>商品売上高 : 31,000 千円</p> <p><b>[H28 到達状況]</b></p> <p>開発する商品数：1 商品 → 実績 1 商品 (マグロワタラー油)</p> <p>商品売上高 : 35,000 千円 → 実績 25,583 千円</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品開発：2 商品(漁師のラー油濃辛、土佐のジャコ魂)</li> <li>・商品売上高 (10 月末)：15,645 千円 (前年同期比 96.0%) <ul style="list-style-type: none"> <li>(内訳) 店舗 : 5,920 千円 (前年同期比 103.2%)</li> <li>出荷 : 9,725 千円 (前年同期比 92.0%)</li> </ul> </li> <li>・商談会及び営業活動：7 回</li> <li>・イベント等での PR 販売：5 回</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品の開発</li> <li>・販路の拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒アドバイザーの活用、セット商品の開発</li> <li>⇒衛生面に配慮した加工施設整備の検討</li> </ul> </li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 31 津野町地産地消・外商販売戦略 (津野町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(有) 津野町ふるさとセンター</li> <li>・(株) 満天の星</li> <li>・津野町</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>直販所総販売額 : 1.62 億円&lt;H26:1.53 億円&gt;  直販所販売額 (高知店 3 店舗) : 1 億円&lt;H26:0.91 億円&gt;  満天の星売上 : 2.27 億円&lt;H26:1.89 億円&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>直販所総販売額 : 1.55 億円  直販所販売額 (高知店 3 店舗) : 0.86 億円  満天の星売上 : 2.17 億円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>直販所総販売額 : 1.55 億円 → 実績 1.48 億円  直販所販売額 (高知店 3 店舗) : 0.8 億円→実績 0.8 億円  満天の星売上 : 2.12 億円 → 実績 2.35 億円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直販所総販売額 (10 月末) : 0.85 億円 (前年同期比 95%)</li> <li>・直販所販売額 (高知店 3 店舗) (10 月末) : 0.49 億円 (前年同期比 105%)</li> <li>・満天の星売上 (10 月末) : 1.41 億円 (前年同期比 96%)</li> <li>・関係者経営会議等 : 25 回</li> <li>・販促イベント (のべ 30 回、66 日) そごう西部池袋本店催事、土佐の食 1 グランプリ (10 位入賞)、満天の星 5 周年祭など</li> <li>・県産品商談会等への参加 (1 回)</li> <li>・産振アドバイザーの活用 (中長期経営計画の見直し) : 1 回 (12/7、全 3 回予定)</li> <li>・満天の星が香南市野市町に新店舗出店 (12/3)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者ニーズに応えた生産・供給体制 ⇒各店舗の販売状況の分析</li> <li>・統合 J A の大型直販所オープンに向けた対策 ⇒町内直販所連絡協議会による検討</li> </ul>
<p>■No. 34 須崎市立スポーツセンターを活用した体験型観光等の推進による地域の活性化 (須崎市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・須崎市</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>交流人口 : 23,000 人&lt;H26:16,000 人&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>交流人口 : 18,000 人</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>交流人口 : 17,500 人 → 実績 25,592 人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流人口 (10 月末) : 10,487 人 (前年同期比 84%)</li> <li>・県と須崎市関係各課との協議 : 1 回</li> <li>・スポーツセンターを活用した地域活性化策の検討会 : 2 回</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ合宿(10月末):45人泊</li> <li>・個人向け体験プログラムの利用者数(10月末):506人</li> <li>・ホストタウン登録:2カ国(オーストラリア・チェコ)</li> <li>・オリパラ事前合宿視察受入:2ヶ国(チェコ、ハンガリー)</li> <li>・ハンガリーにおいて、須崎市及び県によるオリパラ事前合宿誘致活動(5/21~5/30)</li> <li>・チェコのカヌーナショナルチーム合宿の受入れ(10/30~11/30)</li> <li>・施設整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶大島親水公園整備工事(12月完成)</li> <li>▶大島管理棟新築工事(9月完成)</li> <li>▶大島栈橋設置工事(10月完成)</li> </ul> </li> <li>・カヌーを活用した地域活性化に関する意見交換会の開催(須崎市、本山町、土佐町)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受入体制の充実・強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒合宿受入窓口一本化に向けた協議、地域おこし協力隊の募集</li> </ul> </li> <li>・PRの強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒関係者と広報戦略に関する協議</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 39 わざわざいこう「海洋堂ホビー館四万十」を核としたミュージアムのまちづくり(四万十町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十町</li> <li>・(株)海洋堂</li> <li>・(株)奇想天外</li> </ul>	<p><b>[目標(H31)]</b></p> <p>ホビー館の年間入場客数:50,000人&lt;H26:44,033人&gt;  常勤雇用者数:5人&lt;H26:5人&gt;</p> <p><b>[H29 到達目標]</b></p> <p>ホビー館の年間入場客数:50,000人  常勤雇用者数:7人</p> <p><b>[H28 到達状況]</b></p> <p>入館者数:50,000人 → 実績43,905人  常勤雇用者数:7人 → 実績7人</p> <p><b>[取組状況]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入館者数(11月末):23,754人(前年同期比64%)</li> <li>・企画展開催:3回 <ul style="list-style-type: none"> <li>「海洋堂からの挑戦状」(3/18~5/29)</li> <li>「これが海洋堂だ展」(7/8~10/2)</li> <li>「四国造型サミットと作品展示会」(11/3~1/22)</li> </ul> </li> <li>・イベントの開催(5/5 ビンゴ大会や2分の1成人式等)</li> <li>・渋滞対策の実施(シャトルバスの運行及び警備員の配置)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋堂ホビー館を拠点とした滞在型観光の仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒観光協会や地元団体等との連携強化</li> </ul> </li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 43 四万十町産鶏卵を使用した加工品の生産拡大(四万十町)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・株式会社ぶらうん</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>加工品売上高: 84,677千円&lt;H28: 49,691千円&gt;</p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>加工品売上高: 49,575千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>—</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業に関する市場調査等の実施(6~7月)</li> <li>・産振総合補助金を活用した新加工場整備(12/7 交付決定、12月着工、3月完成予定)</li> <li>・産振総合補助金等に係る打合せ: 21回</li> <li>・主力商品の「こっこぷりん」が「高知家うまいもの大賞2018」で3位に入賞</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産及び販売体制の強化 ⇒新加工場の整備及び従業員の確保</li> <li>・農場、加工場の衛生管理の強化 ⇒HACCP研修の受講など</li> </ul>

## 2 平成29年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況(交付決定又は採択事業)

単位: 千円

取組	事業概要	総事業費(補助金額)
<p>■No. 43 四万十町産鶏卵を使用した加工品の生産拡大(四万十町)</p> <p>※ステップアップ事業</p> <p>6/14 交付決定</p>	<p>スイーツの増産及び卵を使った惣菜の製造・販売に取り組む為に、新商品のマーケティングや製造に必要な新工場の基本設計等を実施する。</p>	2,106 (975)
<p>■No. 8 肉用牛の生産拡大による地域産業の活性化(梶原町)</p> <p>10/30 交付決定</p>	<p>地域の畜産事業の一本化に合わせ、当事業を実施することにより、安定的な経営を目指し収益性を確保することで、梶原町での畜産の維持・振興と、町内の兼業農家の所得向上を図る。</p>	256,997 (35,831)
<p>■No. 43 四万十町産鶏卵を使用した加工品の生産拡大(四万十町)</p> <p>12/7 交付決定</p>	<p>生産体制や衛生管理を強化したHACCP対応の新たな加工施設を整備することにより、スイーツの増産及び惣菜の製造体制を整え、販売拡大を図る。</p>	116,403 (50,000)

### 3 県民参画に向けた取組

- ・ 梶原町商工会(総会)での産業振興計画の取り組み説明及び県庁支援事業の説明 (5/22)
- ・ 津野町商工会(総会)での産業振興計画の取り組み説明及び県庁支援事業の説明 (5/24)
- ・ 四万十町商工会(総会)での産業振興計画の取り組み説明及び県庁支援事業の説明 (5/24)
- ・ 金融機関、商工会他への産業振興計画シンポジウムへの参加案内等 (5月末)
- ・ 商工会(管内全体)第1回地域連絡会議(商工会との情報共有 6/12)
- ・ 高知銀行との意見交換会での第3期計画 ver.2の説明 (6/12)
- ・ 須崎市商工会議所(総会)での産業振興計画の取り組み説明及び県庁支援事業の説明 (6/28)
- ・ 政策金融公庫との意見交換会 (7/21)
- ・ 商工会(管内全体)第2回地域連絡会議(商工会との情報共有 9/21)

### 4 相談案件：14件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	5/23	水産加工	水産加工施設整備への支援制度について
2	5/24	新規創業	玩具、雑貨の製造販売について
3	5/31	特用林産	竹パウダー、竹炭等の工場移転について
4	6月	農産加工	農産加工、経営分析について
5	6月	商業	古民家の活用事業について
6	7月	商業	中山間での店舗経営について
7	7月	商業	直販所の運営改善について
8	7/24	畜産	七面鳥増産に向けた体制づくり(組合の組織化)及び外商の相談
9	8/14	農産品	農産品の加工場についての相談
10	9月	商業	包括連携協定に基づいた実施事項について(明治安田生命)
11	10/26	食品加工(地域活性化)	地域の食文化の伝承を通じた地域の活性化について
12	11/1	食品加工	天日塩づくりの増産に向けた取り組み支援について
13	12/1	商業	食品加工の新商品開発に係る支援策について
14	12/7	商業	新店舗開設に係る支援策について